

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会議 打合せ 協議	文書番号	691
		決裁期日	平成23年12月22日
名 称	平成23年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議 (第4回)		
日 時	平成23年12月20日 (火) 15時00分～17時15分		
場 所	社会教育総合センター大集会室		
出席者	委員13名 (藤木、松井、小岩、仲島、稲毛、安西、福本、立松、本田、大西、渡辺、小田島、佐々木) 事務局9名 (教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、狩野主催、川久保主査、吉河主査、林下主査、小野主任、田中主事)		
内 容	教育振興課長 進行		
	教育長挨拶；事業評価していただいたご意見を来年度事業に組み入れていくので、ご審議いただきたい。こども読書推進計画 (案) について今回の議題にあります。社会教育中期計画も3ヵ年が経ち次年度以降計画見直しも取り進めていきますので、社会教育の推進に向け、協議されるようお願いしたい。		
	本田委員長挨拶；各議題について、慎重審議を賜るようお願いしたい。また、今回、自主研修を行いますので、今後への有意義な研修の場となればと思っています。		
	事務局説明；議案を先に送付していましたが、進行順を変更させていただきます。3自主研修を行い、2の③社会教育事業評価 (各部会) をしてから、1 報告事項、2 協議事項の①②へと審議していきますので、順番の変更をお願いします。		
	3 自主研修		
	上川教育局教育支援課社会教育指導班主査 棚橋 亨 氏を講師に招き、自主研修を実施する。(別紙資料により説明)		
	2 協議事項		
	③平成23年度社会教育事業評価 (各部会)		
	各部会で事業評価の作業を実施。第1部会…大集会室、第2部会…学習室、第3部会…小集会室		
	本田委員長 議事進行		
	各部会長より、事業評価の取り組み内容を報告願います。		
	第1部会 (仲島部会長)； 10月～12月の実施事業について、事業評価をしました。また、今後の事業として、次年度に青少協の50周年記念事業、12月23日にいしずえ大学の協力を得てもちつき交流会、商工会青年部が中心となりベンチャーキッズの企業家セミナー1月21日～22日に商工会で実施。青少年の事業として報告します。		
	事務局補足； ブックスタート等、こどもの読書に関する話題もありましたが、この後		

内 容	の協議事項にありますので、読書に関する事項も含め審議した旨、補足します。
	第2部会（安西部会長） ；10月～12月の実施事業について、事業評価をしました。
	北海道舞台塾ふらの事業では、前年より参加者が減っており、広報周知をもっと早くしてほしい。との話がありました。図書館まつりは、前年より大幅に参加者が増えておりましたので、報告します。
	第3部会（松井部会長） ；10月～12月に実施したスポーツ事業について、参加状況、実施内容など審議しました。児童生徒への激励金については、今年度から支出方法を見直した中、児童生徒たちは励みになっており感謝しております。今後の事業では、3月のかんじきツアーが上中の学校行事と重複しており、事務局で日程の調整をします。
	本田委員長 ；続いて1報告事項に入りますので、それぞれ報告をお願いします。
	1 報告事項
	①上川管内社会教育委員・公民館運営審議会委員等合同研修会の参加報告について
	仲島委員 ；10月19日（水）～20日（木）上川町で開催された上川管内社会教育委員の研修会に参加しました。基調講演では、絵本作家そら氏の読み聞かせでつなげる地域の絆の講演で、自身の体験の中で挨拶の大切さ、読み聞かせのパワー、子どもとのふれあい、人が少ない事が武器になる。など話されました。また、分科会では、それぞれの家庭教育支援の実施事例も含め情報交換が行われました。その中で、社会教育委員は、地域の声を行政に届ける、つまり提言、提案をして社会教育を推進させる事も役割であるとありました。
	②平成23年度社会教育関係事業（10～12月）実施報告について
	事務局説明 ；先に各部会にて事務評価をしており、その中でも報告があったと思いますので、詳細については省かせていただきます。資料1について説明する。
	本田委員長 ；次に協議事項に入りたいと思います。事務局より説明をお願いします。
	2 協議事項
	①平成23年度社会教育事業計画（1月～3月分）について
	事務局説明 ；資料2、1月～3月分の事業計画について説明します。3月2日いしずえ大学卒業式が3月1日に、3月11日かんじきツアーも日程変更となります。日の出スキー場は12月24日オープンし、3月21日まで開設の予定です。 (各委員からの質疑なし、全体で承認される。)
	②上富良野町子ども読書推進計画（案）について
	事務局説明 ；資料3、上富良野町子ども読書推進計画（案）について、策定委員により5回会議を行って策定しております。この計画（案）は、社会教育中期計画の終了年次に合わせることで、平成24～25年度の2カ年とさせていただきます。また、道では北海道子どもの読書活動推進計画を策定しており、国や道の計画を踏まえた計画（案）の策定としております。校長会、教頭会と学校関係にも同計画（案）を報告しているところです。本会議にて審議していただき、今後は教育委員会、町議会に報告していくところです。
	14頁行動計画の読み聞かせ実施率%は、分かりにくいので表示を分かりやすく修正しますので、ご理解願います。

